



# 能登教区通信

このたび、標記通信2021年3月号を発行いたしましたので、ご一読のほどお願い申し上げます。

発行責任者 真宗大谷派 能登教務所長 幽溪 浩

## 教区教化事業のご案内

※会場は全て能登教務所(済美精舎)です。

※新型コロナウイルスの感染予防に御協力ください。尚、感染状況によっては日程変更又は中止とする場合があります。

※感染症対策により参加人数制限をしていますので、必ず事前にお申し込みをお願いします。お申し込みのない場合、当日の参加をお断りする場合があります。

### ◆得度事前研修会◆ 研修部門

- ・日 時 3月29日(月)午前9時～午後6時、30日(火)午前8時30分～午後2時(2日間)
- ※詳細は先月号同封の案内をご覧ください、3月10日(水)までにお申し込みください。

### ◆教区差別問題研修会◆ 同朋社会推進協議会

- ・日 時 4月13日(火) 午後1時～4時
- ・講 師 訓覇 浩 氏(三重教区金藏寺)
- ・内 容 「被差別部落が存在しない地方で、部落差別問題に取り組む必要があるのか」という問いについて考える
- ・申込方法 チラシの申込用紙、メール、電話にて4月9日(金)までにお申し込みください。
- ・そ の 他 参加無料。詳細は同封のチラシをご覧ください。

### ◆真宗史講座◆ 研修部門

- ・日 時 4月21日(水) 午後1時30分～4時
- ・講 師 木越 祐馨 氏(第5組光琳寺)
- ・講 題 本願寺教団の歩み
- ・申込方法 定員20名 ※先着順  
チラシの申込用紙、メール、電話にて4月16日(金)までにお申し込みください。
- ・そ の 他 参加無料。詳細は同封のチラシをご覧ください。

### ◆帰敬式執行講習会◆ 総合教化本部

- ・日 時 4月23日(金) 午後1時30分～4時
- ・対 象 ① 住職・教会主管者や代務者、及び住職就任予定者  
② 掛役をされる方(寺族、総代、推進員等)
- ・講 師 亀渕 卓氏(第11組法広寺)、藤野 彰恵氏(第14組善行寺)、教区声明会
- ・テキスト 『帰敬式執行の手引き-帰敬式実践運動の推進に向けて-』  
(真宗大谷派宗務所発刊 ※2017年2月本山より全寺院に発送されています)
- ・申込方法 定員20名 ※先着順

チラシの申込用紙、メール、電話にて4月9日(金)までにお申し込みください。

- ・その他 参加無料。詳細は同封のチラシをご覧ください。

### ◇真宗本廟春の法要並びに諸事業のライブ配信について◇

今春、真宗本廟で行われる春の法要並びに宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要お待ち受け事業について、このたびの新型コロナウイルス感染症拡大に鑑み、団参募集行わず、YouTube「真宗大谷派東本願寺【公式】」チャンネルにて、インターネットライブ配信が行われることになりました。インターネットにてご覧くださいませようご案内します。

なお、4月5日に開催される「真宗本廟お待ち受け大会・本廟創立七百五十年記念大会」のライブ中継視聴を能登教務所本堂にて行います。

- ・日時 2021年4月5日(月) 午前10時～午後12時30分
- ・会場 能登教務所 本堂
- ・申込方法 定員50名 ※先着順  
チラシの申込用紙、メール、電話にて3月25日(木)までにお申し込みください。
- ・その他 参加無料。詳細は同封のチラシをご覧ください。

### ◇今後の教化事業について(予告)◇ ※詳細は来月号の教区通信にチラシを同封します

5月10日(月)、22日(土) 宗教法人事務講習会

5月12日(水) 教区男女平等参画推進事業 同朋社会推進協議会・教区坊守差別問題研修会

5月17日(月)・18日(火) 大無量寿経講義

## 教化事業・その他行事のご報告

### ◆「能登教区同朋社会推進要員研修会」◆ 同朋社会推進協議会

1月13日(水)、「男女平等参画できる声明」をテーマに、伊勢研思氏(岡崎教区称念寺)にリモートで講義をしていただき、坊守会と共に同朋社会要員研修会を行いました。講義では、「大谷派声明の成り立ち、調子、音階」についての伊勢氏の研究・考察、そしてお勤めの折に出た御門徒からの「声の音が高すぎて出しにくい」との声を受けての現場での取り組みについてお話しいたきました。尚、今回の研修会は、5月12日(水)に予定されている男女平等参画研修会(坊守会差別問題研修会と共催)の事前研修会でした。大谷派声明の理解が深まる内容でもありますし、また男女が共に無理が少なくお勤めするための基本は調声の高さにあるとのことで、現在調声人となることが多い男性にも5月の研修会に多数参加して下さることをお願いいたします。  
(同朋社会推進協議会長 岩垣秀一 記)

男女平等参画できる声明の模索を目的に、1月13日(水)、伊勢研思氏を講師に学習しました。古代インドでは釈尊の教えに旋律をつけて暗記されたという声明の起源と、日常親しみ唱和し易い今日の声明に辿り着くまでの壮大な歴史を知りました。

メインテーマ男女の声の合わせ方に至っては、氏の長年の分析と工夫の成果を惜しげなく披露され、旋律を伴った古代インド僧のお経が聴こえてくるような講義でした。5月の本研修で、多くの方に感動を味わっていただきたいと思ひます。  
(第11組坊守会長 亀渕恵理 記)

## ◆和讃研修会◆ 研修部門

1月18日(月)、講師に金沢教区常讃寺の藤場俊基氏をお迎えし、第1回和讃研修会が開催された。新型コロナウイルスの感染拡大で起きた出来事を通して考え、行動したこと、そして少しずつ法座が再会され、共に仏法を聴く喜びを、『高僧和讃』善導讃 19 首目をふまえてお話された。さらに、お念仏申す事は大事だと言っても、門徒さんに聴いてもらえない。仏法を聴くことは不要不急なのだろうか。それでも私達は、お念仏申す事は大事だと言い続けなければならないと続けられ、どうしたら良いのだろうかと心に残った。  
(第4組 本隆寺 輝川雅子 記)

## ◆第18期連続教学講座◆ 総合教化本部

2月8日(月)～9日(火)の2日間にわたり、講師に藤場俊基氏をお招きし、12名の受講者のもと第18期の連続教学講座が開催された。

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、前期の第8回から中止してほぼ1年越しでの開催だったが、新たなメンバーで感染予防対策のもと、日程を変更して行った。

今回は『浄土論註』下巻の「雨功德・光明功德・妙聲功德」について発表、考究、座談を行った。講師からは初めて講座に参加される方がいる中で、まずなぜ天親菩薩が『無量寿経優婆提舍願生偈』を記したのかということ、浄土とはあるのか、ないのかという問いから丁寧にお話いただいた。

また講義の中では、如来の智慧より光明をはなつて名を届け、法を聞かせる、その仕事を諸仏がしている。私たちは諸仏のはたらきにより、見るべきものを見てない愚痴の闇の私であると気づかされるとお話いただいた。  
(第13組 養泉寺 藤原彰洋 記)

## 本山・教区事務についてのご連絡

### ◇諸届の提出について◇

#### **3月末が年度末の寺院・教会の皆さま、届出準備はお済みですか？**

責任役員・総代の選定は、法人運営に必要不可欠なものであり、宗教法人法や宗門法規において定められています。寺院会計年度と責任役員・総代の任期が同じという寺院が多くあります。

任期切れ並びに任期終了間近の御寺院につきましては、同封しております届出用紙に記入・押印いただき、教務所まで届け出ください。提出に際し、ご質問等ございましたら教務所までご連絡ください。

※届出用紙は、宗派公式ホームページからダウンロードの上、A3サイズでプリントいただくか、教務所までご連絡いただきましたらお送りいたします。

また、「事務所備付書類写し」も毎会計年度終了後3か月以内に作成し、県庁へ提出しなければなりません。こちらもお忘れなきようお願いいたします。

### ◇新たな慶讃記念衣体の制定について◇

このたび、2023年にお迎えする宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要に向けた機運を高めるため、慶讃懇志金募財期間中(2022年度まで)に限り、新たな賞典として慶讃記念衣体(次頁参照)の取扱いを2021年3月1日より開始、申請いただけます。なお、申請・依用等には各種条件がございますので、詳しくは教務所までお問い合わせください。(見本画像あります。)

また、来月号において衣体の見本の画像を掲載したチラシを同封させていただきます。

べにいろじろくようはちべんぼたんもん  
**(1)「紅色地六葉八弁牡丹紋五条袷袋」** <現物を贈呈させていただきます。>

賞典種別	進納額(衣体毎)	依用資格
紋白	15万円	准本座以上の寺族に限る
平金白入交紋	30万円	准上座以上の寺族に限る
平金紋	50万円	准上座以上の寺族に限る

特別懇志金のご進納により許可されます。(※特別懇志金は経常費・慶讃懇志金とは異なります。)

以下、内規より抜粋

<申請条件>

- ① 申請年度の経常費御依頼額を完納のうえ、申請年度を含め経常費御依頼額を10ヵ年度以上連続完納している。
- ② 賦課金に滞納のある場合は申請することができない。

<留意事項>

- ① 当該賞典の申請にあたっては、住職及び教会主管者又は代務者からの申請による。
- ② 依用については、当該寺院に僧籍を有する寺族であって、上記依用資格を有する者に限る。
- ③ 既に申請に充当した金額をもって、他の申請に充当することはできない。
- ④ 賞典の仕立ては宗務所が指定した業者にて行い、教務所を経由のうえ当該寺院・教会に交付する。なお、寺院・教会が仕立て業者を指定することはできない。
- ⑤ この事務取扱期限は2023年8月31日とする。

どうしょくゆうもんじかけさんうんろくようはちべんぼたんもん  
**(2)「同 色 有文地陰散雲六葉八弁牡丹紋裳附・色直綴」** <お仕立証>

(但し白及び経緯別色もの並びに離紋を除く。正絹染緞子地に限る。紋径は、7cmとする。)

賞典種別	進納額(衣体毎)	申請資格
上座衣体	50万円	出願者の依用許可済みの衣体に限る
准上座衣体	10万円	出願者の依用許可済みの衣体に限る
本座衣体	10万円	出願者の依用許可済みの衣体に限る
准本座衣体	10万円	出願者の依用許可済みの衣体に限る

特別懇志金のご進納により許可されます。(※特別懇志金は経常費・慶讃懇志金とは異なります。)

以下、内規より抜粋

<申請条件>

- ① 申請年度の経常費御依頼額を完納のうえ、申請年度を含め経常費御依頼額を10ヵ年度以上連続完納している。
- ② 賦課金に滞納のある場合は申請することができない。

<留意事項>

- ① 当該賞典の申請にあたっては、住職及び教会主管者又は代務者からの申請による。
- ② 出願者については、当該寺院に僧籍を有する僧侶であって、申請する衣体(相当衣体もしくは出願衣体)が依用許可済みである者に限る。
- ③ 既に申請に充当した金額をもって、他の申請に充当することはできない。
- ④ 賞典の取扱いは、当該寺院・教会に所属する僧侶に対し、許状及びお仕立証の発行をもって行い、生地及び仕立にかかる経費は個人負担とする。
- ⑤ 賞典の仕立ては、宗務所が指定した業者において、お仕立証と引き換えに行う。そのお仕立証の引き換え期限は2023年12月31日とする。
- ⑥ この事務取扱期限は2023年8月31日とする。

## ◇出願衣体について◇

2020年9月号の教区通信にて御案内いたしました出願衣体「薄海松大紋(うすみるだいもん)差貫」及び「薄海松緯白黄大紋(うすみるぬきしろきだいもん)差貫」(2021年1月1日より取扱開始)の『色相見本』を教務所にてご用意しています。詳しくは教務所までお問い合わせください。

## ◇本山経常費完納寺院◇(2021.1.1~1.31迄)

2020年度本山経常費をご完納いただき、有難うございました。ここにご披露申し上げ、御礼に代えさせていただきます。

第1組	慶専寺	覺正寺	西照寺	第8組	長榮寺		
第2組	浄蓮寺	臨永寺	本行寺	鶺川組	妙覺寺	善行寺	
	長永寺	西教寺	碧流寺	穴水組	慶法寺	清琳寺	
第3山方組	極應寺	光濟寺		第10組	勝安寺		
第4組	常德寺	念乗寺	西岸寺	第11組	專慶寺	西方寺	真光寺
	惠光寺	德照寺			光称寺		
第5組	應覺寺	光琳寺	西法寺	第12組	成宗寺	珀琳寺	泉福寺
第6組	寂静寺	廣照寺		第13組	西勝寺	專徳寺	
第7組	正圓寺	真照寺	善正寺	第14組	善行寺		
	願誓寺						

## ◇宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃懇志金完納寺院◇(2021.1.1~1.31迄)

2019年度より募財をお願いしております慶讃懇志金につきまして、ご完納いただき有難うございました。ここにご披露申し上げ、御礼に代えさせていただきます。

第2組	本行寺		第7組	正圓寺		
第4組	福誓寺	德照寺	鶺川組	妙覺寺	善行寺	
第5組	應覺寺	西法寺	穴水組	慶法寺	極生寺	清琳寺
第6組	寂静寺					

## ◇代務者就任◇(教区通信1月号 掲載以降)

第11組 真證寺 酒井 恵光(第11組真證寺候補衆徒) 2021年2月9日

## ◇敬弔◇(教区通信1月号 掲載以降)

御生前の御苦勞を偲び、謹んで哀悼の意を表します。

鶺川組	正覺寺	前坊守	禾几 郁子	2021年1月21日
第2組	本行寺	住職	飯尾 円量	2021年2月15日
第12組	西光寺	住職	湖景 静香	2021年2月16日

※この教区通信は能登教区ホームページよりPDFファイルでダウンロードすることができます。適宜ご活用ください。

能登教区教化テーマ

ほとけさまに会いにきたいのち、今ともに生きよう

能登教区教化スローガン

一人一人が親鸞聖人に向き合う生活を

慶讃テーマ

南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう

能登教区ホームページアドレス URL <http://ohigashi-noto.jp/>